

住まいの色選びワンポイントアドバイス



向う三軒両隣はどんな色？

住まいを塗り替えるなら、自分の好きな色を外壁に塗りたいと希望されるでしょう。そこで、まずは好きな色が街並みとして美しく見えるか想像してみましょう。

周辺の建物の色を見渡してみて、自分の建物だけが目立つのではなく、街並みが美しく整って見える色を選びましょう。



どんな場所に建つの？

住宅地や商業地区など、街の性格にあった色を選びましょう。

住宅地は落ち着いた色、にぎわいのある商業地区だったらアクセントカラーを使ってみるのもよいでしょう。





地域の色って?

歴史的な観光地や、昔からの建物が残っているような地域の中に、1つだけ目立つ色の建物があり、それが街並みを壊す例を時々見かけます。その地域に伝わる色がある場合は、その色を大切にしましょう。

2005年に景観法という景観に対する配慮・調和を重視するための法律が全面施行しました。その中には、建物の色彩や高さに制限をもたせる内容もあります。自分が住んでいる街にも規制がある可能性がありますので、外壁の色を選ぶ際には、気をつけましょう。お住まいの自治体にお問合せください。



自然の緑と調和する?

建物の周辺に豊かな緑があるのでしたら、それらの自然の緑と調和する建物の色を選びましょう。

自然の緑の色を基準に考え、それよりくすんだ色を選ぶのがコツです。

